

第1206号

株式会社 茨城木材相互市場

2020

# 那珂川NEWS 6

ともに築いた65年 感謝を力に新たな挑戦

皆様方のご支援に心より感謝します！(2020年3月期)  
**おかげさまで17期連続の黒字決算**  
 皆様方から選ばれる企業を目指します

- 県産材の供給基地(流通の要)の役割を果たします。
- 時代変化へ対応する情報発信基地の役割を担います。

弊社の第65期(2019年4月～20年3月)業績は、売上高51億7100万円(前期比3.7%増)、売上総利益4億円(同1.5%増)、経常利益は1753万円(同26.4%減)当期純利益は1322万円(同16.9%減)という結果となり、おかげさまで17期連続の黒字決算(自己資本比率は27.5%)を達成できました。これも偏に皆様方のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。尚、株式配当につきましては、今期が65周年ということで株主の皆様方への感謝をこめまして、通常の7%プラス記念配当3%(計10%)をご提案させていただきました。

令和元年度も人間尊重をベースとした「労使共同経営の精神」で従業員の物心両面の幸福の増幅を目指すと同時に取引先の皆様方との信頼関係を構築し「皆様方から選ばれる価値ある存在」になることを目標に取り組んで参りました。

まず、県内の製材工場20社で構成する「茨城県産材推進協議会」の皆様方と連携し、有力製材工場、集成材工場等での研修会や東京ビックサイトで開催された「Wood コレクション(モクコレ)」への参加、また「八溝多賀木材乾燥協同組合」並びに協力プレカット工場(EWBK,東部 PC, TWW等々)との強力な連携のもと「茨城県産材の供給基地(流通の要)」としての役割を担うことができたのではないかと考えています。

また、ここ数年活動している「地域型住宅グリーン化事業」への取り組みや日常の営業活動等を通じて、業界における様々な情報を皆様方の身近なパートナーとして発信続けていく所存です。一方社内的には、労働環境の改善を目的として、完全週休2日制の導入や定期昇給年齢の引き上げなどの福利厚生充実の充実を図るとともに、働き方改革プロジェクト(現場若手リーダー)を立ち上げ、具体的に業務の合理化に取り組んで参りました。

これからも、弊社の基本方針である「お客様に感謝され、地域社会に貢献する企業を目指す」ことを目標に、皆様方とともに歩んで参る所存でございますので、変わらぬご愛顧のほど宜しくお願い申し上げます。

尚、過日の株主総会におきまして、弊社の令和2年度の新役員体制が決定しましたのでご報告(右欄)させていただきます。

**コロナに負けるな!**

創立65周年“上半期最大”の記念市!!  
**「木材まつり」6月16日(火)**

昼食 11:30～ セリ開始 12:30～

イベント内容

● 木材

① 現金大抽選会

② 前売製品抽選会 **初開催!!**

③ 茨城県産材抽選会 **初開催!!**



前売製品抽選会では **特賞1万円が3本!**

**一等5千円3本! 二等3千円20本当たりです!**

● 輸入材 「協賛メーカーキャンペーン」

協賛メーカーの商品購入でクオカードをプレゼント!

● 建材 「特価品販売コーナー」

● プレカット 「茨城県産材商品PR キャンペーン」

茨城県産材商品のご利用でクオカードをプレゼント!

**ご来市のお客様にもれなく粗品を御進呈!**

**皆様のご来場を社員一同お待ちしております。**

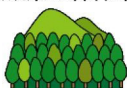
**令和2年度の新役員体制**(令和2年5月27日付)

代表取締役社長	打越 芳男	
代表取締役専務	大谷 知行	
取締役相談役	益子 壮一	(変更)
常務取締役	安島 和久	
常務取締役	鈴木 裕二	(昇任)
取締役	岡山 善弘	
取締役	皆川 正一	(新任)
取締役	野上 満正	(新任)
監査役	銚田 樹一	(新任)
監査役	石川 忠幸	(新任)

■ **わたしたちの使命 (SDGs)**  
 (茨城木材の社会的役割)

「消費と生産を結び価値ある架け橋」となる  
 一循環型地域環境の創造

1. 地域の人々により良い『住環境』を提供すること
2. 茨城県の森林環境を守ること



**〔市日予定〕**

〈 本 社 〉	〈 つくば 〉
6月16日 (火) 記念市	6月4日 (木) 記念市
	11日 (木) 通常市
	18日 (木) 記念市
	25日 (木) 通常市

**6/16(火)**  
**創立65周年 木材まつり**